# 指定管理者評価シート

# ー 管理運営の状況

1 施設名	仙台市上飯田たんぽぽホーム		
2 指定管理者	社会福祉法人仙台はげみの会		
3 指定期間	令和4年4月1日~令和9年3月31日		
4 施設の利用状 3 況	《利用者数》 令和6年度 2,744人(前年度比106.4%) 令和5年度 2,580人(前年度比128.0%) 令和4年度 2,015人(前年度比87.6%) 《事業》 児童発達支援事業		
5 収支の状況	《費用》 ( )は前年度決算額 ・ 指定管理者に支払った費用 52,255千円 (45,306千円) ・ その他市が負担した費用 0千円 (314千円) 《収入》 ・ 使用料収入 37,484千円 (33,348千円) ・ その他収入 0千円 (0千円)		
6 利用者の声	《実施状況》 1年に1回保護者にアンケート調査を実施している。		

**二 管理運営に係る評価**(モニタリングシートの結果によって評価)

管理連宮に係る	<b>二 管理運営に係る評価</b> (モニタリングシートの結果によって評価)		
評価分野	所見	評価	
I 総則	施設の設置目的に沿った事業計画が作成されており、職員も設置目的を適切に理解し、施設 運営に当たっている。法人独自で研修を開催し支援の充実に努めている。 利用者個々の年齢や発達状況、障害特性に合わせた療育支援を工夫して行っている。 近隣の子育て支援機関と連携し、地域支援の充実にも積極的に取り組んでいる。	42/42	
II 施設の運営管 理体制	事業計画に基づいた運営がなされている。 情報管理の徹底に努めており、事故防止や災害発生時の対応や体制を確立している。 災害発生時の対応について、近隣保育所等とネットワークを構築しているほか、避難訓練は毎 月実施している。	25/25	
Ⅲ 施設・設備の 組持管理	施設の定期的な保守点検・清掃を丁寧に行っており、利用者が快適かつ安全に利用できる環境整備に努めている。	24/24	
IV サービスの質 の向上	研修の開催や職員間でグループワークの手法を取り入れた取り組みにより、人材育成を図るとともにサービス向上に努めている。また、アンケートの実施等で利用者のニーズ把握に努め、利用者の意見を取り入れた施設運営を心掛けている。	27/27	
V 施設固有の基 準	集団での療育の他、1人1人の発達課題に添った個別活動の実施や、保護者との面談・療育場面の共有を通し、利用者個々の発達に寄り添った個別支援計画の作成に努めている。 指定児童発達支援事業所として、基準を遵守しながら利用者処遇の向上に努めている。	4/4	

### 三 評価総括

#### 《指定管理者(社会福祉法人仙台はげみの会)による自己評価》

#### 1 発達支援

①こどもの発達状況に合わせた環境の設定と教材の工夫をし、またクラスに応じた指導計画を立て、集団で楽しめる療育内容を実践した。 ②こどもの姿(特性)に基づいた個別支援計画を作成し、個別・集団活動の充実につなげるとともに、日々の療育内容に反映できるよう職員内で話し合いを重ねた。

#### 2 家族支援

- ①こどもへの理解を深め、対応の仕方を職員と共に考える勉強会を実施した。また、勉強会の内容を職員全体で共有し、対応の仕方など普段 の療育に活かせるように努めた。
- ②保護者が療育に専念できるよう、療育時間内の兄弟児の預かりを実施する等し育児負担を軽減した。
- ③こどもの対応に悩みがあり、虐待につながる恐れがある家庭があるため、こまめに家庭状況の聞き取りを行い、こどもの対応について話し合いを行うとともに関係機関との連携を取った。

#### 3 地域支援

①地域相談員が定期的に幼稚園、児童館などの子育て関係機関の相談に対応してきた中で相談の要望も増え、定期的な訪問が定着した。 ②引き続き若林・太白区エリアでの「初期支援プログラム」・「ペアレント・プログラム」を実施し、地域の保護者の子育ての助けとなった。また、地域の子育て機関の先生方向けに合同職員研修の機会を設け、講話の他、具体的なケースを学びあう機会を作り、対応の手だてについてグループワークで深めることができた。

/体型型罢字	(仙石丰)	による証価》
(脚等等毒素		

総合評価

令和6年度の管理運営については、協定書及び仕様書に従っておおむね適切・良好に行われていた。 児童の発達状況等に応じて環境や教材を工夫し、クラス編成を行いそれぞれの集団で支援が充実するよう努めてい

ー。 保護者への支援では、きょうだい児を含めた相談援助を実施した。また、虐待の恐れがある場合には特に丁寧な保護 者対応や関係機関との連携を行ったことが評価できる。

地域への支援では、協定書・仕様書に従って着実に実施された。幼稚園・児童館等への相談支援を行うことで支援

ニーズを掘り起こし定期的な訪問につながったことが評価できる。 利用児童への発達支援だけでなく、家族支援や地域支援を含め、安定した支援を提供し、良好で円滑な管理運営を 行っており、利用者アンケートでは児童が安心感を持ち通園を楽しみにしている様子が伺え、総合的に高く評価でき る。

S

## 四 その他特記事項(上記評価項目の他に、指定管理者の優れた取組み等、特に記載すべき事項があれば記載する)

特記事項

◎ 評価担当課(施設所管課):健康福祉局障害福祉部障害者支援課